学校番号	1206

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	時事問題	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	自校作成プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生徒の日常レベルの知識・関心を出発点とし、作業プリントをペースメーカーに、新聞やテレビの報道番組などを紹介しながら、時事問題対する関心と理解を深めていきます。
また、自分自身の目で社会的な事象を見て、主体的に考える力を育成していきます

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・現代の諸課題を客観的に理解し、グローバル化する国際社会を主体的に生きる知識を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
・ニュースや新聞など時事を扱う資料を活用し、自分自身の見方・考え方を表現していくことで正しい判断と行動が取れるよう涵養する。
【学びに向かう力、人間性等】
・平和と民主主義を実現していく主体的な国民として必要な知識・社会的考察力を身につけようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○現代の身近な社会的事象と人間としての在り方生き方とにかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。	○社会と人間にかかわる事柄から課題を見いだし、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察することができる。 ○社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現する。	○現代の社会と人間にかかわる事柄に関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を養い、人間としての在り方生き方についての自覚を深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
4月～7月	国内政治分野	・社会保障問題 少子高齢化問題 年金制度問題 介護保険のしくみ ・労働雇用問題 働き方の多様化 ・憲法と法律の問題 法律と生活の問題	a:身近な政治問題から、現代社会の時事的な課題が理解できる。 b:現代社会の時事的な課題に対する解決策を自ら考えることができる。また、課題解決に向け積極的に情報収集することができる。 c:政治に興味関心を持って、積極的にグループ活動などに取り組もうとしている。	定期考査 授業 プリント	定期考査 授業 プリント	出席状況 授業 プリント
8月～12月	経済分野	・財政問題 日本の財政赤字 これからの税制 ・金融問題 「金融」とは何か？ 今後の課題	a:身近な経済問題から、現代社会の時事的な課題が理解できる。 b:現代社会の時事的な課題に対する解決策を自ら考えることができる。また、課題解決に向け積極的に情報収集することができる。 c:経済に興味関心を持って、積極的にグループ活動などに取り組もうとしている。	定期考査 授業 プリント	定期考査 授業 プリント	出席状況 授業 プリント
1月～3月	社会・文化に関する分野	・現代の多角的な問題 個人情報保護法を学ぶ クローン技術と遺伝子操作問題 若者文化の「今」 世界の三大宗教を知る 世界の文化形成	a:身近な社会問題から、現代社会の時事的な課題が理解できる。 b:現代社会の時事的な課題に対する解決策を自ら考えることができる。また、課題解決に向け積極的に情報収集することができる。 c:多角的・多面的な諸課題に興味関心を持って、積極的にグループ活動などに取り組もうとしている。	定期考査 授業 プリント	定期考査 授業 プリント	授業 プリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度